

科目名	小児看護学概論		時期		時間	単位
担当教員	看護師として5年以上の実務経験を有する専任教員		1年次	後期	30時間	2単位
科目設定理由	本格的な少子高齢社会を迎え、子どもを取り巻く環境の急速な変化の中にあっても、子どもの健やかな成長・発達を願った支援や家族が安心して育児ができる環境づくり等に小児看護学の果たす役割は大きい。そこで、小児看護の対象である子どもの成長発達段階を深く理解するとともに、様々な健康状態および多様な状況における子どもと家族への役割等を学ぶ。また、現代の子どもと家族の概況について諸統計から理解し、子どもと家族を取り巻く変遷と法律・施策との関連を学び、健康の保持・増進分野における看護の役割を理解することを目的に当該科目を設定した。					
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 小児看護の対象となる子どもの特徴を理解する 2 小児と家族の概況を諸統計から理解する 3 各期の子どもの特徴に応じた看護を理解する 4 子どもと家族を取り巻く社会の変遷と児童福祉・母子保健施策などの関連を学び看護職の役割を理解する 5 病気・障害、入院などが小児・家族に与える影響を理解する 					
授 業 計 画						
回数	項目	内 容				備 考
1~2	小児看護の特徴と理念	<ol style="list-style-type: none"> 1 小児看護の対象および目標・役割 2 小児と家族の諸統計 3 小児看護の変遷 4 小児看護における倫理および小児看護の課題 				講義
3	子どもの成長・発達	<ol style="list-style-type: none"> 1 成長・発達とは 2 成長発達の進み方・成長発達に影響する因子 3 成長の評価・発達の評価 				講義
4	子どもの栄養	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもにとっての栄養の意味 2 子どもの食育・食事摂取基準 3 発達段階別の子どもの栄養の特徴と看護 				講義
5~7	各期の子どもの特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1 新生児・乳児、幼児・学童、思春期・青年期の子どもの身体的・心理的・社会的特徴 				演習
8	各期の子どもの看護	<ol style="list-style-type: none"> 1 各期の子どもの看護 2 各期の子どもの事故の特徴 				講義
9	家族の特徴とアセスメント	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもにとっての家族とは、家族アセスメント 				講義
10	子どもと家族を取り巻く社会	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童福祉、母子保健、医療費の支援、予防接種、学校保健、特別支援教育、臓器移植法 				講義
11~13	臨床における看護	<ol style="list-style-type: none"> 1 病気・障害をもつ子どもと家族の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 病気・障害が子どもと家族に与える影響 (2) 子どもの健康問題と看護 2 子どもの状況(環境)に特徴づけられる看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 入院中・外来 (2) 在宅療養 (3) 災害時 3 子どもにおける疾病の経過と看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 慢性期・急性期 (2) 周手術期 (3) 終末期 				講義
14	子どもの虐待と看護	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの虐待とは 2 子どもの虐待の現状 3 リスク要因と予防 4 求められるケア 				講義
15	試験(90分)	まとめ				
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論		奈良間 美保 他		医学書院	
	系統看護学講座 専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論		奈良間 美保 他		医学書院	
	国民衛生の動向		厚生統計協会			
参考図書・資料等						
評価方法	筆記試験、グループワーク・レポート・出席状況などを総合的に評価する					